

進路指導ガイダンス

2019年12月20日(金) 16:20 ~ 17:30

工学研究科	電気エネルギーシステム専攻 通信工学専攻 電子工学専攻 技術社会システム専攻
情報科学研究科 医工学研究科	電気・情報系学生
工学部	電気・情報系 3年生

2019～2020年度進路指導委員会

2019～2020年度進路指導委員

工学研究科

電気エネルギーシステム専攻 津田 理 教授

通信工学専攻 陳 強 教授

電子工学専攻

情報科学研究科 田中 和之 教授

医工学研究科 薮上 信 教授 (幹事)

電氣通信研究所 大堀 淳 教授

中野 圭介 教授

担当する進路指導委員

青葉山

担当教員	研究室
津田 教授	＜工学研究科 電気エネルギーシステム専攻、技術社会システム専攻＞ 安藤研、遠藤(哲)研、斎藤(浩)研、津田研、山口研、(津田)・飯岡研 吉澤(誠)研、先端電力工学研、中村研、(安藤)・遠藤(恭)研
陳 教授	＜工学研究科 通信工学専攻＞ 伊藤研、(松浦)・吉澤(晋)研、大町研、陳研、松浦研、山田研、西山研
鷺尾 教授 (委員長)	＜工学研究科 電子工学専攻、技術社会システム専攻＞ 斉藤(伸)研、金井研、金子研、鷺尾研、(金子)・角田研、藤掛研 川又研、吉信研、渡邊研、小玉研、西條研、(吉信)・神崎研、須川研
田中 教授	＜情報科学研究科＞ 青木研、住井研、周研、篠原研、乾研、田中(和)研、張山研、工藤研 加藤研、木下研、中尾研、静谷研、曾根研、(篠原)・全研、井樋研 (菅沼)・後藤研
藪上 教授 (幹事)	＜医工学研究科の学生全て＞ ※通研の研究室所属の医工学研究科の学生を含む 藪上研、松浦研、(松浦)・吉澤(晋)研、金井研、吉信研、渡邊研 小玉研、西條研、(吉信)・神崎研、吉澤(誠)研、平野研、石山研、石黒研

担当する進路指導委員

通研

担当教員	研究室
大堀 教授	<下記研究室の学生> 上原研、吹留(准)研、長研、白井研、大塚(准)研、深見(准)研、佐藤研 廣岡研、八坂研、末松研、田中(陽)研、尾辻研、枝松研、池田研 島津研、大堀研
中野 教授	<下記研究室の学生> 石山研、坂本研、塩入研、北村研、石黒研、平野研、中野研、長谷川研 本間研、堀尾研、羽生研、菅沼研

進路指導スケジュール

12/21 (土)：企業フォーラム

～1/31(金)まで	調書類を指導教員に提出 (進路希望調書、関連調書、履歴書・自己紹介書)
2/3(月)～2/7(金)	指導教員との面談 (指導教員：面談後に所見等を記入して教務に提出)
2/14(金)までに	各企業の学校推薦多寡状況の公開
2/17(月)～2/21(金)	進路指導委員との第1次面談 * 推薦希望学生数が推薦予定枠内の場合 推薦予定になった学生を企業の担当者に随時連絡
2/27(木)17時まで	必要に応じて、推薦希望先変更願を提出
3/3(火)～3/6(金)	推薦枠を超過した企業希望者対象の第2次面談 (面談に臨めるよう予定を空けておくこと) * 推薦予定になった学生を企業の担当者に随時連絡

企業フォーラム

12/21(土) 13:00~19:00
国際センター

企業での研究開発や
企業の研究者・技術者の
ありようなどを知る好機

- ・ 企業ブースで個別説明
- ・ 企業担当者と懇談



東北大学電気・情報系学生と
電気・情報系学生に期待している
企業のための

企業 フォーラム

企業における研究開発の状況や企業における研究者・技術者のありよう等について知っていただくイベントです



日 時 **2019年12月21日(土)**
13:00-19:00

会 場 仙台国際センター 展示室1・2

対象者 電気・情報系の学生(博士課程前期、博士課程後期、学部、等)
及びポスドク、教職員 等

参加予定企業数 **約120社**

修士1年以外の
学生も積極的に
参加して
ください

スケジュール

13:00	開会
13:00~14:30	企業紹介タイム <small>時間制限10分</small> ・各ブースにて個別に企業説明
14:30~19:00	懇談タイム <small>時間制限なし</small> ・各企業担当者とじっくり懇談
19:00	閉会



主催

東北大学電気・情報系
“電気・情報未来戦略—21世紀を拓く情報エレクトロニクス—”懇談会
東北大学人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラム

事務局

東北大学 電気・情報系 教育広報企画室
TEL 022-795-7167 E-mail miraikon@ecei.tohoku.ac.jp
<http://www.ecei.tohoku.ac.jp/iis/mirai/>

企業の採用方法

- 1) 学校推薦と自由応募の併用
- 2) 学校推薦のみ
- 3) 自由応募のみ

(各企業の採用方法は進路指導HPに随時Updateする)

企業別採用形態リスト

平成31年度進路指導委員会

2019/4/2時点

黒字: 確定

青字: 昨年データに基づいて推定

日立製作所	推薦(自由も可)
日立造船(株)	併用
日立ソリューションズ東日本	併用

企業名	採用形態
北海道電力	併用
本田技研工業	併用
ま行	
マイクロンメモリジャパン	併用
マツダ(株)	併用
三井造船	併用
ミツバ	併用
三菱ケミカル	併用
三菱自動車工業(株)	?
三菱重工業	推薦
三菱電機(株)	併用

学校推薦制度

「大学と企業の信頼関係」に基づいた

就職活動を効率よく進めるための制度

自由応募と比較したメリット

- 採用になる可能性が高い
- 採用プロセスの簡略化（面接回数の減少、など）

学校推薦を得るための最低条件

学校推薦の対象者は、卒業または修了見込みの学生のみ

学部生：履修条件Ⅲを満足していること

大学院生：1年終了時点で選択必修科目を8単位以上取得かつ

指導教員が修了見込みと判断すること

学校推薦と自由応募の併用ルール

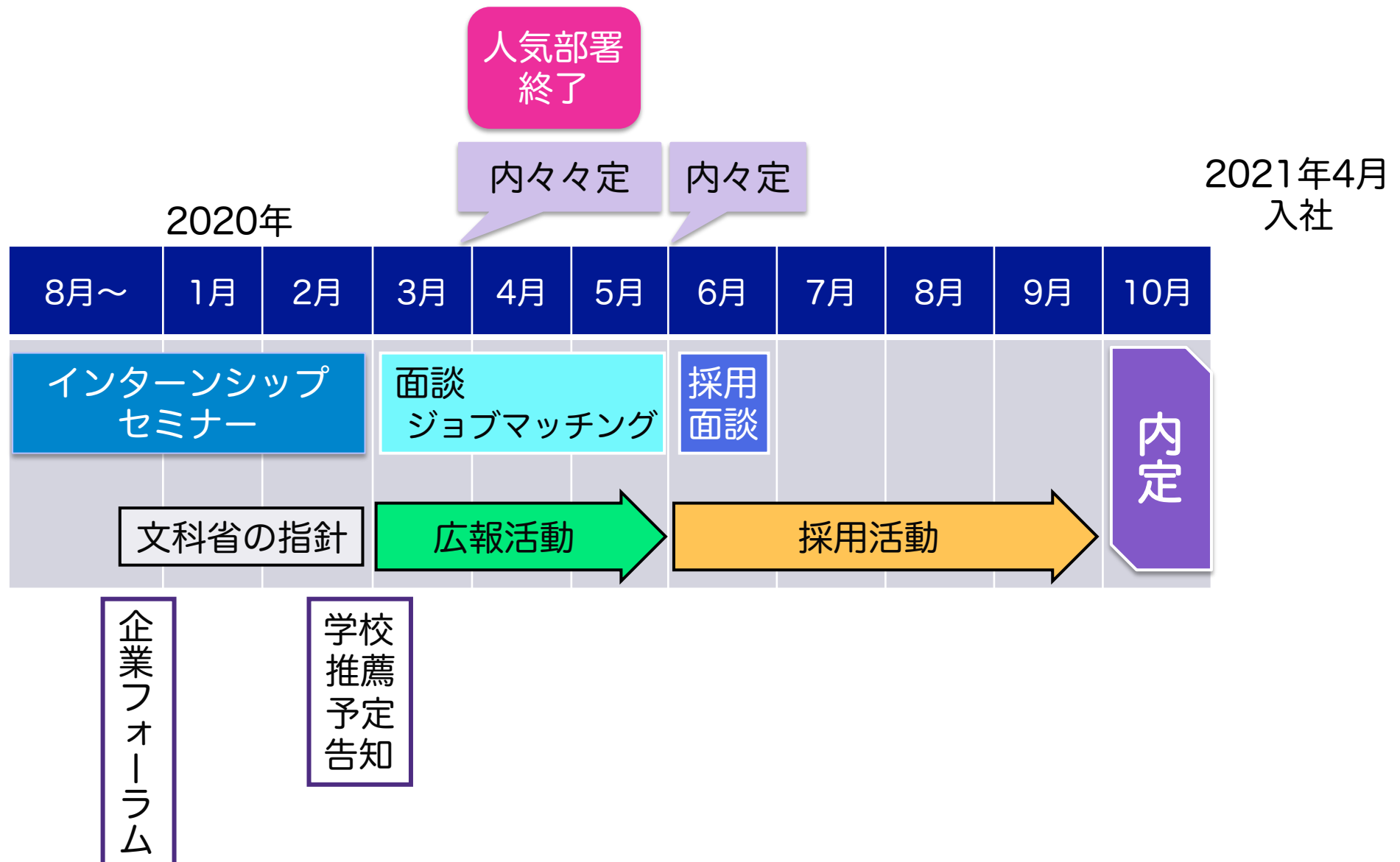
学校推薦優先ルールを遵守すること

- (1) 学校推薦で応募した会社からの採否が出るまで
真摯に活動を続けること
(ジョブマッチング不調の場合は、進路指導委員に相談)
なお、内々定を得た場合は、必ずその会社に就職すること
- (2) 自由応募での就職活動を制限しない
但し、学校推薦を受けた会社から内々定が出た時点で
自由応募の活動は全て停止し
自由応募の会社から得た内々定は辞退すること
- (3) 自由応募で活動していても、希望に応じて
面談した上で学校推薦での応募に切り替え可能

学校推薦の実態

- 採用率：7～8割（実績ベース）
9割程度の年度もあれば、3年連続で5割未満もある
- 採用プロセス前の面談を行う企業がある
- 学校推薦を先に選考し、残枠を自由応募から埋める
ケースが多い（進路指導委員から企業に依頼している）
- 学校推薦を早期（3月いっぱい）に締切る企業がある
人気の高い部署は早期に定員充足になる
- 学校推薦だけで定員が埋まる企業もある

典型的な就職活動のスケジュール



提出書類について

- ・ 進路希望調書、進路関連調書、履歴書・自己紹介書
就職求人情報Webページからダウンロード・記入して
(<http://localweb.ecei.tohoku.ac.jp/shinrodata/>)
1/31(金)までに指導教員に提出すること
 - ・ PDFに手書き または Wordに入力
(様式、フォントサイズを変更しないこと)
(関連調書は短く要点をまとめ、1ページで作成のこと)
 - 1) 就職希望の学部生・大学院生
進路希望調書と進路関連調書
 - 2) 進学希望の学部生・学院生
進路希望調書と進路関連調書(学部生のみ)
- * 調書の内容は学校推薦予定者を決定のための参考資料

進路希望調書と関連調書

進路希望調書(就職希望の大学院生用)

学籍番号		ふりがな	
研究室名		学生氏名	
内 線		Eメール	
指導教員名			
連絡先	Tel:		携帯電話:
現 住 所	〒		
研究テーマ			
希望進路 (該当項目を○印で囲む)			
1. 企業			
(1)電気・通信・電子・情報関連(業種別, 職種別)			

進路関連調書(就職希望の大学院生用)

フォントサイズや行間などを変更せず、1頁以内で作成のこと

この回答は進路指導委員会による進路決定の資料となる。進路希望調書と一緒に指導教員に提出すること。以下は、面接でよく出る質問であり、回答を記入して、両親、友人、教員等に見てもらうこと。

学籍番号 _____ 氏名 _____ 希望就職先 _____

1. あなたはなぜその就職先を希望するのですか。

2. あなたは希望就職先でどのようなことをやりたいのですか。

3. あなたの希望就職先は、5年後どのようなになっていると思いますか。その中であなたはどのような役割を果たしていると思いますか。

4. あなたが現在大学で行っている研究について以下の観点から述べてください。
問題の所在, それを解くための貴方のアプローチ, その利点と欠点, 代替案,
貴方のアプローチで達成した時に残される問題点, 達成時の技術開発, 社会へのインパクト

5. あなたの性格面・能力面での長所・短所を各々説明してください。

6. これまでの学生生活で最も印象に残ることは何ですか。それはなぜですか。

7. あなたの座右の銘, あるいは信条, 心掛けていることは何ですか。それはなぜですか。

希望就職先(応募形態) 例) 東芝(学校推薦)、ソニー(自由応募)、など	
・	
(学校推薦を希望する場合は、下記に署名すること)	
希望勤務地: (1)全世界どこでもよい, (2)全国どこでもよい, (3)北海道, 東北, 関東, 中部, 関西, 四国, 中国, 九州, その他	
特に希望する事項:	
学校推薦ルールを遵守します	学生氏名(自署)
指導教員所見(該当箇所を○で囲む)	
卒業・修了見込 1.概ね見込あり 2.努力が必要 3.現状では困難	
ゼミナール出席状況 1. 80-100%出席 2. 50-80% 3. 50%未満	
特記事項 (「卒業・修了見込み」が2または3の場合には必ず記載すること)	
学生が学校推薦ルールを遵守することを確認しました	
取得単位数 (基盤)	(専門)
指導教員名 (自署)	

注意事項:

- 本調書は太線内を記入後、各自控えを取り、1月31日(金)までに指導教員に提出すること。
- その後、指導教員と面談を行い、面談後に指導教員は所見を記入し自署して、電気系教務係に提出するものとする。 [事務提出締め切り: 2月7日(金)17時]
- 記載内容に変更が生じた場合、指導教員の承認を得た上で、進路指導委員会(電気系教務係)に届けること。

応募に必要な書類

1. 履歴書

「東北大」ロゴ入り用紙（生協売店で購入）

注意：会社指定の用紙の場合もある

2. 健康診断書

保健管理センターまたは病院で発行のもの

- ・ 5月の保健管理センターでの健康診断を受けない場合と
急ぐ場合は病院で受けることになる（費用は自己負担となる）
- ・ 健康診断書の発行受付は5月下旬ごろ（再検査が不要の場合）
- ・ 診断書の発行には日数を要するので注意すること

3. 専攻長による推薦書

進路指導委員会が用意します

4. 成績証明書、卒業見込み・修了見込み証明書

（自動発行機から各自で発行のこと）

5. 学部成績証明書と卒業証明書（不必要の会社もある）

（証明書交付願提出のこと）

応募書類を書くときの注意事項

- 志望動機：十分に企業研究し説得力のある内容を書くこと
 - 誰もが書くような単なる企業賞賛は効果が低い
 - 具体的にやりたい仕事を書いて企業選択の理由とする
幼稚「子供の時から憧れ」、抽象的「社会への貢献」
 - 自分が企業の事業に貢献する心意気を書く
- やりたい仕事については
 - 志望会社の事業展開の範囲内で内容の仕事を調べて具体的に書くこと（ジョブマッチングが重要）
- 仕事に対する強い意欲、積極性、必然性が感じられるように
(仕事に対する熱意を込めて)

応募書類を書くときの注意事項(続き)

- プラスイメージがにじみ出るような自己アピールを
 - 長所
 - サークルやバイトでの経験は特に求められていない
 - 抽象的な自己アピールは無意味
(単に「粘り強い」ではなく、どう粘り強いのか、など)
 - 研究内容
 - 目的や意義なども分かり易く説明する
 - 知識・実績に基づいて会社に貢献することを主張する
- 黒いペンを使い、楷書で丁寧に書くこと
- 各項目は必ず埋める（「空白、特になし」は印象悪い）
- 提出書類のコピーは必ず手元に保管のこと
- 顔写真は、服装や髪型などに注意のこと

研究と就活の両立が重要！！

● 研究を両立することが重要

- 研究内容を面接官に理論的に説明する
 - 学会発表とは違う！
専門でない人から専門家まで納得させる説明
 - 研究内容の深い理解
 - 具体例などを含めた実行感が伝わる内容
 - 多くの企業は技術面接を重視

研究の話で企業は何を知りたいか

- 主体性
 - 研究の背景・出口などを自分なりに考えているか？
(× 教員から言われたからやっている)
- 新しいことを開拓・挑戦する能力・意欲
 - どのように考えてアプローチしたか
- 論理性
 - 起承転結を頭の中で組み立てて話す
- リーダーシップ, コミュニケーション能力
 - 先輩、後輩、外部（企業や大学）とチームで研究して
その中での自分の役割、効果、学んだこと
- 専門性
 - 拡張性や適応能力も重要であることを忘れずに

国家公務員等になるためには

1. 日程に注意(総合職：受付3月末～、1次試験4月下旬、2次試験5月下旬(筆記試験)～6月上旬(人物試験)、最終合格発表6月末)
2. 6月上旬(人物試験)、最終合格発表6月末)
3. 国家公務員の1次試験に合格したら、指導教員と進路指導委員に報告して、2次試験に備えること
4. 総合職の合格有効期限は3年間（「提示の延期」手続きにより、学部4年で合格している場合、修士修了後に入省も可）
5. 産業技術総合研究所などでは、博士号を持っていれば公務員試験を受けなくても採用の道がある。独立行政法人となった国立および公立の研究機関などは独自の試験を行い、採用している
6. 大学や高専の教員になる場合、公務員試験は不要
7. 高校や中学の先生になる場合、教員免許状が必要で都道府県の教員採用試験を受ける
8. 東北大学キャリア支援センターに相談することもできる

<http://www.career.ihe.tohoku.ac.jp/>

就職求人情報HPの活用法

(1) 電気・情報系就職求人情報HP

<http://localweb.ecei.tohoku.ac.jp/shinrodata/>

(2) メニュー画面

「全ての会社」を
クリック

011061

就職求人
東北大学電気

指導委員会

- ・ 連絡
- ・ 大学院就職先
- ・ 4年生就職先
- ・ 昨年度就職内定先一覧
- ・ 求人状況
- ・ 進路希望調査・関連調書

検索

一覧

- ・ 全ての会社

50音順

- ・ あ・か・さ・た
- ・ な・は・ま・や
- ・ ら・わ・英・数

キーワード

検索

検索条件 and ▼

学生の皆様へ

電気情報系では、各社にweb上で就職求人情報の登録を
対して検索のサービスを行なうことにしました。
このシステムは、一般的な企業主体の就職求人情報提供
情報を提供するものです。

検索方法

- ・ 全ての会社
全会社の一覧を表示する。
- ・ 50音順
会社名を50音順に表示する。
- ・ キーワード
10個以内のキーワードのANDまたはORを検索し表

このシステムに関する問い合わせは 電子情報システム応用系

アドレス http://localweb.ecei.tohoku.ac.jp/shinrodata/guide.html

011061

指導委員会

- ・連絡
- ・大学院就職先

50音検索

検索一覧

- ・全ての企業
- ・50音順
- ・あ・か・さ・た
- ・な・は・ま・や
- ・ら・わ・英・数

キーワード

検索

検索条件 and

NO	会社	従業員数 (本学と本電気系の卒業生、修了生在籍数)	更新日	詳細
1	東芝	32,412人(2004年3月末現在)	20050130	詳細
2	日立製作所	従業員数 36,582名(東北大 500名以上)	20050905	詳細
3	日本電気	従業員 23,713名【単独】147,753名【連結】 東北大出身者(理系): 274名	20060122	詳細
4	三菱電機株式会社	(2005年度)東北大OB総計649名(内電気系学卒 51名,修士卒55名,博士2名の計108名)	20060124	詳細
5	富士通	従業員数/単独:34,836名 連結:156,169名(2004年 3月)	2005	詳細
6	日本電信電話			
7	シャープ			

詳細



50音検索

キーワード検索

企業のHP

所在地

東京都港区芝浦1-1-1

ホームページアドレス

<http://www.toshiba.co.jp/>

資本金および前年度売上高

資本金2,749億円(2004年3月末現在),売上高3兆132億円(2003年度)

従業員数 (本学と本電気系の卒業生、修了生在籍数)

32,412人(2004年3月末現在)

主な事業内容

デジタルプロダクト,電子デバイス
の開発・製造・販売

希望専門分野

幅広く募集しています。

前年度の本学と本電気系の卒業・修了生採用数

12名

後期課程採用の有無、社内優遇制度の有無

博士課程は求人外のオープン採用となっています。博士の専門性を生かす配属
予定部門をセレクトしています。是非、採用センターまでお問い合わせください。

留学生、研究生、年齢制限の有無

採用形態 学校推薦のみ、自由応募のみ

学校推薦

採用試験に臨むにあたって

- ドアを開けた瞬間から面接員は行動をチェックしている
(第一印象、姿勢、言葉遣い、礼儀作法、服装など)
- 面接の練習を十分しておくこと
 - ・ 自信を持って、はっきりとした受け答え
 - ・ 対話力、熱意、人柄、専門知識などを見られる
- 志望企業の事業内容や企業理念について研究し尽くした上で
志望動機を600字程度（2分弱）で話せるようにしておく
- 自己アピールの準備をしておくこと
自己PR文と研究内容をそれぞれ600字程度で話せるように
- 社会・経済情勢、時事問題について常識程度の知識があること
- 試験：多くの場合、適性検査（SPI）と面接試験
専門科目の試験が課される場合もある

注意事項

1. 過去数年間の電気・情報系卒業者の就職企業のリストが電気系事務室前および通研本館2階(事務室前)に掲示されているので参考のこと
2. 自由応募で活動する学生は、自己責任において行動すること
自由応募でも、進捗は進路指導委員会に逐次報告すること
3. 学校推薦希望企業の選択は、2/7までに
指導教員より提出された調書に記載のものを最終的な意思決定とする
その後、他の企業に切り替えることは構わないが、希望先はその時点で
推薦枠に空きのある企業に限られるので注意すること
4. 会社等に書類を出した後は、選考日などの連絡があるので、居所を研究室
の教員に知らせておくこと
5. 会社の指定した日に試験が受けられないなどの進路に関する事項が
生じた場合は、直ちに進路指導委員に申し出ること
6. 会社訪問（見学）は構わないが、適性を見られる可能性がある
旅費等の支給を受けた場合、適性検査などが実施される可能性がある
7. 教職を志望する場合は、教職単位を充足していることを確認した上で
各県の教員採用試験を受けること

最後に

- 就職活動がうまくいかない場合
1人で悩まずに、指導教員、進路指導委員に
早めに相談する
- 推薦企業の採用試験の結果：
原則として、進路指導委員から学生に伝える
(企業から学生に直接連絡が入る場合もある)

学生は結果を必ず指導教員に報告すること